令和2年度

総合型選抜入試（AO入試）
学生募集要項

新潟大学工学部

◎新潟大学工学部総合型選抜日程

事 項	日 程
出願期間	令和元年 9月2日（月）～9月4日（水）
受験票発送	9月6日（金）
2段階選抜における 第1段階選抜実施有無の発表	9月9日（月）
2段階選抜における 第1段階選抜結果の発表	9月20日（金）
学力検査等	10月12日（土）
合格発表	11月1日（金）
入学手続	令和2年 2月18日（火）～2月19日（水）
入学式	4月3日（金）（予定）

新潟大学入学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学ホームページをご覧ください。

本学ホームページアドレス <https://www.niigata-u.ac.jp/>

不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合には、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

新潟大学工学部ホームページアドレス <https://www.eng.niigata-u.ac.jp/>

この募集要項の内容や、出願等について不明な点があるときは、下記に問い合わせてください。

【問い合わせ先】

新潟大学工学部学務係

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

電話 (025) 262-6709

E-mail gakumu@eng.niigata-u.ac.jp

目 次

1	工学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）等	1
2	募集人員，出願要件及び選抜方法	
(1)	募集人員	3
(2)	出願要件	3
(3)	選抜方法	4
○	2段階選抜について	6
3	出願手続	
(1)	出願方法	7
(2)	出願期間	7
(3)	出願書類等	7
(4)	出願書類等提出先	9
(5)	出願に関する注意事項	9
4	試験期日等	
(1)	書類審査	9
(2)	小論文及び面接	9
5	受験上の注意事項	
(1)	試験当日及び試験時間中の留意事項	10
(2)	不正行為	10
6	障がい等を有する入学志願者の事前相談	
(1)	相談の期限	11
(2)	相談の方法	11
(3)	連絡先・申請書請求先	11
7	合格者の発表	12
8	入学手続	
(1)	入学手続期間	12
(2)	入学手続に必要な書類等	13
9	学生寮について	13
10	入学者選抜に用いた個人情報の取扱い	13
11	入試情報の開示	
(1)	開示内容	14
(2)	開示請求受付期間	14
(3)	開示請求時の送付書類	14
(4)	送付先・問い合わせ先	14
	出願書類（所定用紙）等	15

1 工学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）等

【教育理念・目標】

新潟大学工学部では、次のような素養を身につけた優秀な技術者・研究者を育成することを目標としています。

- ・ ものづくりをたいせつにする心
- ・ 豊かな創造力と柔軟な思考力
- ・ 自主性と高い倫理観に支えられた実践力

その実現のために、本学工学部では、工学の基礎をしっかりと学んだうえで、先端技術の開発に対応できる応用力を身につけることが可能な仕組みを準備しています。また、実践教育やキャリア教育を体験できる教育プログラムを設けているので、体験を通して自分の可能性を伸ばす業種を探すことができます。

【教育内容・特色】

一年次においては、工学教育への転換・導入教育を受けた後に、力学分野、情報電子分野、化学材料分野、建築分野あるいは融合領域分野の五つの分野に分かれて勉強します。このように工学全体を学んだうえで、二年次から九つの主専攻プログラムに分かれて専門分野について学びます。

また、新潟大学工学部では、次のような質が高く特色ある教育を展開しています。

- ・ 自主的なものづくりプロジェクトを通じてものづくりの魅力や楽しさに触れ、「つくる力」と「学ぶ力」（この二つを合わせて「工学力」と呼んでいます）を習得するための教育を行っています。
- ・ 「知識の応用力」を効果的に身につけさせることを目的に、失敗を経験しながら新たな工学技術や研究開発へと導く教育を一年次から実施しています。
- ・ 企業等と連携した実践的工学キャリア教育を行っています。
- ・ 学生のチームが研究や技術開発に関する活動を行い、相互に啓発できる場「スマート・ドミトリー」プログラムを実施し、国際的に活躍できる秀でた学生「トップ・グラジュエイツ」を育成する教育を行っています。一年次から参加でき、高い研究能力が身につきます。
- ・ 従来の専門教育に加え、実践英語コース及び国際教養プログラムの提供や段階的海外留学の機会を設け、大学教育のグローバル化を推進しています。
- ・ 国際的に認定された教育プログラム（JABEE認定プログラム）や学部段階からの国際交流により、国際的に通用する高いレベルの学力が得られます。
- ・ 高等学校や高等専門学校等でのさまざまな履修形態に配慮しつつ、大学院と教育・研究に関して強い連携を図り、毎年、多数の卒業生が大学院に進学しています。また、主専攻プログラムごとの就職指導によって不況にも強い就職実績を上げています。

【求める学生像】

教育理念・目標にあげた三つの素養を身につけた技術者・研究者として、社会の発展に貢献したい人の入学を歓迎します。具体的には、次に示す各主専攻プログラムの工学分野に関する基礎から先端技術にわたる専門的知識及び多様な知識の習得を目指す意欲と行動力を持った人や、社会の諸問題に対して興味・関心を持ち、工学分野の専門的知識を駆使してそれらの問題の解決策を考える意欲と行動力を持った人の入学を希望します。

- ・機械システム工学プログラム：ロボティクス，ナノ・マイクロ工学，
機械設計・材料・加工，エネルギー工学，医工学
- ・社会基盤工学プログラム：応用力学，水工学，地盤工学，コンクリート工学
- ・電子情報通信プログラム：電気エネルギー，電子デバイス，光エレクトロニクス，
通信システム
- ・知能情報システムプログラム：コンピュータサイエンス，情報ネットワーク，
マルチメディア，情報セキュリティ
- ・化学システム工学プログラム：化学，応用化学，化学工学，材料化学
- ・材料科学プログラム：エネルギー変換材料，超伝導・磁性材料，
有機・無機材料，ハイブリッド材料，医療材料
- ・建築学プログラム：建築材料・構造学，建築環境工学，建築意匠・計画学，
都市計画学，都市法学
- ・人間支援感性科学プログラム：生体医工学，支援技術（福祉工学），デザイン工学，
音楽・音響創造学，健康・スポーツ科学
- ・協創経営プログラム：技術経営，イノベーション・マネジメント，
システム工学，総合工学

【趣旨と入学者選抜方針】

総合型選抜入試（AO入試）は、主体的な活動経験を通して実力・能力を体得した人に対して、それらの実力・能力をより一層向上させつつ、高度な工学の学習機会を与えるために行うものです。

大学における勉学に必要な基礎学力だけでなく、思考力，勉学意欲，明確な志望動機，活動に係る主体性と表現力等を多様に評価することで、工学の学習に高い関心と熱意がある人を選抜します。

2 募集人員，出願要件及び選抜方法

(1) 募集人員

学科	主専攻プログラム	募集人員
工学科	機械システム工学プログラム	4人
	社会基盤工学プログラム	2人
	電子情報通信プログラム	4人
	知能情報システムプログラム	3人
	化学システム工学プログラム	4人
	材料科学プログラム	3人
	建築学プログラム	2人
	人間支援感性科学プログラム	2人
	協創経営プログラム	3人

主専攻プログラムごとに募集します。

また，主専攻プログラムごとの合格者数が募集人員に満たない場合，その生じた欠員分については，推薦入試Ⅰの募集人員に加えます。

なお，総合型選抜入試（AO入試）に出願し，不合格となった場合，推薦入試の要件を満たす者は推薦入試Ⅰもしくは推薦入試Ⅱに出願できます。

(2) 出願要件

令和2年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で，次の各号に該当するものとします。

- ① 人物・学業成績がともに優れ，工学の学習に熱意のある者
- ② 高等学校等の内外において主体的に活動を行い，その経験を通して獲得した実力・能力を自ら推薦できる者
- ③ 英語の外部検定試験を受検し，別表に示すスコア・級以上の成績を修めた者
- ④ 合格した場合は，入学することを確約できる者

（注）

- ・令和元年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・令和元年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・平成30年度中に高等学校あるいは特別支援学校の高等部を卒業した者
- ・令和元年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和元年度中に修了した者及び修了見込みの者
- ・令和元年度中に高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者

別表 出願要件③において基準となる英語外部検定試験のスコア・級

資格・検定試験名	スコア・級
ケンブリッジ英語検定	120
実用英語技能検定	準2級
GTEC (4技能) (注)	690
IELTS	4.0
TEAP	135
TEAP CBT	235
TOEFL iBT	42
TOEIC L&R/S&W	625

(注) 平成29年度に受験したGTEC CBTのスコアは510とします。

- ※ TOEICについては、L&R及びS&Wの両方を受験してください。基準となるスコアは、S&Wのスコアを2.5倍にしてL&Rのスコアと合算したものとします。
- ※ 平成29年4月以降に受験した試験に限ります。ただし、実用英語技能検定については、二次試験を平成29年4月以降に受験した試験とします。
- ※ ここに記載していない資格・検定試験は対象としません。

(3) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、書類審査、小論文及び面接での評価を総合して行います。

なお、各主専攻プログラムについて入学志願者数が募集人員の2倍を上回る場合は、当該主専攻プログラムにおいて2段階選抜を実施することがあります。(詳細は6ページ参照。)

① 配点

学 科	主専攻プログラム	書類審査	小論文	面 接		合 計
				適性	基礎学力	
工学科	全ての主専攻プログラム	100	100	100	100	400

上記の配点で、合計点が240点以上である者(ただし、基礎学力の評価が60点に満たない者を除く。)を対象に合格者を決定します。

② 書類審査

活動報告書に基づいた自己推薦書の記述内容から、勉学意欲・関心、志望動機、主体性などを評価し、点数化します。

③ 小論文及び面接

小論文及び面接を行って評価し、点数化します。

なお、面接では、活動報告書、自己推薦書及び小論文の内容に関する質疑応答から適性を評価し、口頭試問により基礎学力を評価します。

・小論文について

試験当日に与える課題に対する小論文を課します。

・面接（適性）について

受験者から、自己推薦書の内容に基づいて、口頭によるプレゼンテーションを実施してもらいます（5分程度）。次に、面接員から、活動報告書、自己推薦書及び小論文の内容について質問し、思考力、勉学意欲、志望動機、主体性などを評価します。

・面接（基礎学力）について

基礎的な学力を口頭試問により評価します。

学 科	主専攻プログラム	口頭試問の内容
工学科	機械システム工学プログラム	数学（※1）
	社会基盤工学プログラム	数学（※1）
	電子情報通信プログラム	数学（※1）
	知能情報システムプログラム	数学（※2）、英語
	化学システム工学プログラム	化学、英語
	材料科学プログラム	数学（※1）、英語
	建築学プログラム	英語
	人間支援感性科学プログラム	数学（※3）
協創経営プログラム	数学（※3）	

数学の出題範囲は、以下のとおりです。

- ※1 機械システム工学プログラム、社会基盤工学プログラム、電子情報通信プログラム及び材料科学プログラムにおいては、数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学Bとします。なお、数学Bの出題範囲は、「数列」及び「ベクトル」とします。
- ※2 知能情報システムプログラムにおいては、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B及び数学Ⅲとします。なお、数学Bの出題範囲は、「数列」及び「ベクトル」とします。
- ※3 人間支援感性科学プログラム及び協創経営プログラムにおいては、数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱとします。

○ 2段階選抜について

各主専攻プログラムについて入学志願者数が募集人員の2倍を上回る場合は、当該主専攻プログラムにおいて2段階選抜を実施することがあります。その場合、書類審査により第1段階選抜を行います。募集人員の2倍を目安に第1段階選抜の合格者を決定し、その合格者に対して、第2段階選抜として小論文及び面接を実施します。

最終的な合格者は、書類審査、小論文及び面接の配点の合計点が240点以上である者（ただし、基礎学力の評価が60点に満たない者を除く。）を対象に決定します。

① 第1段階選抜実施有無の発表

令和元年9月9日（月）午前10時に、本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）に、第1段階選抜実施の有無を掲載します。

なお、本学ホームページへの掲載期間は、令和元年9月9日（月）から9月19日（木）までとします。

② 第1段階選抜を実施した場合の結果の発表

令和元年9月20日（金）午前10時に、新潟大学工学部学生玄関前において、第1段階選抜の合格者の受験番号を掲示して発表します。

また、受験者本人に選考結果を速達郵便で通知します。

併せて、合格発表後（12時頃）、本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「合格発表」に掲載します。

注1）本学ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、可否の確認は、必ず選考結果の通知書により行ってください。

注2）電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

※ 第1段階選抜の不合格者に対しては、検定料の一部（13,000円）を返還します。

選考結果の通知書を送付する際に、「納付済検定料返還請求書」を同封しますので、令和元年10月31日（木）までに手続きをしてください。

3 出願手続

(1) 出願方法

出願書類等の提出は、**書留速達による郵送**に限ります。

志願者は、(3)の出願書類等を取りそろえ、本要項に添付の指定封筒（「総合型選抜入試願書在中」）を使用して、(4)の出願書類等提出先（9ページ）に「書留速達」で郵送してください。

(2) 出願期間

令和元年9月2日（月）から9月4日（水）（必着）

※ 出願期間後に到着したものは受理しません。

(3) 出願書類等

出願書類等	摘 要
①総合型選抜 志願票 受験票 写真票	<ul style="list-style-type: none">・本要項に添付の用紙を使用してください。・「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」（※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）を志願票の所定欄に確実に貼ってください。・受験票及び写真票の所定欄に同じ写真を貼ってください。（縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの。受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。）
②活動報告書	<ul style="list-style-type: none">・本要項に添付の用紙を使用し、主要な活動の経歴、成果等について志願者本人が自筆により記載してください。・高等学校等内の活動を記載する場合、記載事項確認者は在籍あるいは出身学校長としてください。・高等学校等外の活動を記載する場合、記載事項を証明する客観的資料として、活動内容及び参加した事実や成績が証明できる書類（証明書、表彰状、新聞の切り抜き等）を提出してください。（写しで可）
③自己推薦書	<ul style="list-style-type: none">・本要項に添付の用紙を使用し、活動報告書に記載した内容に関連づけて、①自己PR、②志望動機を志願者本人が自筆により記入してください。
④英語外部検定試験の成績証明書等	<ul style="list-style-type: none">・取得したスコア・級が示された成績証明書・合格証明書等の原本（コピー不可）を提出してください。
⑤検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none">・本要項に添付の「振込依頼書（新潟大学工学部総合型選抜入試（AO入試）検定料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（新潟大学提出用）」に必要事項を記入し、以下の点に留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で検定料17,000円を振り込んでください。その後、入学志願票の所定欄に検定料納付証明書（新潟大学提出用）を貼ってください。

	<p>なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。</p> <p>① 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>② 検定料の振り込みは、令和元年8月26日（月）から9月4日（水）〔15時00分〕までの期間内に必ず行ってください。</p> <p>なお、土・日曜日の振り込みはできません。</p> <p>③ ATM（現金自動預払機）での振り込みはできません。</p>
⑥調査書	<p>【高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
	<p>【高等専門学校第3年次修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成された書類をもって調査書に代えることができます。
	<p>【高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該試験の合格証明書（「合格見込成績証明書」を含む。）をもって調査書に代えることができます。
	<p>被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業（見込）証明書や成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。本人が被災等によりこれらの書類をも整えられない場合は、出身学校等を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。</p>
<p>⑦返信用封筒 4枚</p> <ul style="list-style-type: none"> * 受験票等返信用 * 第1段階選抜選考結果通知返信用 * 選考結果通知返信用 * 入学手続案内返信用 	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の返信用封筒4枚を提出してください。 ・それぞれの封筒の表には、志願者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。 ・「受験票等返信用封筒」のみ郵便切手372円分を貼ってください。

(4) 出願書類等提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学工学部学務係
電話 (025) 262-6709

(5) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ② 出願書類提出後は、出願書類の返却及び「連絡先」以外の記載事項の変更を認めません。
- ③ 既納の検定料は返還しません。

ただし、検定料振り込み後、出願期間内に出願書類を提出しなかった場合は、当該検定料（17,000円）を返還します。詳細は、本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「納付済検定料返還手続」を参照してください。

なお、納付済検定料返還請求書の郵送を希望される方は、財務部財務管理課収入係まで連絡してください。

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学財務部財務管理課収入係
電話 (025) 262-6053

- ④ 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 「受験票」及び「受験案内」は、**令和元年9月6日（金）**に発送します。

4 試験期日等

(1) 書類審査

書類審査のため、来学する必要はありません。

(2) 小論文及び面接

主専攻プログラム	試験期日	試験場及び集合時刻
全ての主専攻プログラム	令和元年10月12日（土）	受験票送付の際に同封する「受験案内」により通知します。

5 受験上の注意事項

(1) 試験当日及び試験時間中の留意事項

- ① 試験当日は、「新潟大学工学部総合型選抜入試（AO入試）受験票」を必ず携帯してください。
なお、「新潟大学工学部総合型選抜入試（AO入試）受験票」は、入学手続や入試情報開示申請の際にも必要となりますので、紛失、汚損等のないよう、大切に保管しておいてください。
- ② 筆記用具等は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含みます）・鉛筆削り（電動式を除きます）・消しゴムとします。これ以外は使用できません。
- ③ 時計の使用は、計時機能だけのものに限りません。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものは使用できません。
- ④ その他受験に際しての詳細は、「受験案内」で指示します。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

- (a) 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
- (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (d) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- (e) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (f) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (g) 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (h) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
- (i) 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

- (a) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規，コンパス，電卓等）及びスマートフォンや携帯電話，ウェアラブル端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていること。
- (b) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話，時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど，試験の進行に多大な影響を与えること。
- (c) 試験に関することについて，自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (f) その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を希望する者は，次により本学と相談してください。

(1) 相談の期限

令和元年8月26日（月）までとします。

ただし，事前の準備を必要とする場合がありますので，できる限り早い時期に相談してください。

なお，相談の期限後に配慮が必要となった場合は，至急(3)の連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書（所定用紙）を請求のうえ，医師の診断書等必要書類を添付し，提出してください。

必要な場合は，本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(3) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学学務部入試課
電話（025）262-6079

7 合格者の発表

- (1) 令和元年11月1日(金)午前10時に、新潟大学工学部学生玄関前において合格者の受験番号を掲示して発表します。

また、受験者本人に選考結果を速達郵便で通知します。

併せて、合格発表後(12時頃)、合格者の受験番号を本学ホームページ(<https://www.niigata-u.ac.jp/>)の「入学を希望する方」→「合格発表」に掲載します。

注1) 本学ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、可否の確認は、必ず選考結果の通知書により行ってください。

注2) 合格発表当日の本学ホームページへのアクセスについては、回線が大変混み合い、つながりにくくなる場合があります。つながりにくい場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。

注3) 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

注4) JR新潟駅周辺又は新潟大学最寄りの駅等で、可否電子郵便等の勧誘を行っていることがありますが、新潟大学では、そのようなことは行っていません。不当な料金を請求される等のトラブルも発生していますので、十分注意してください。

- (2) 合格者は他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除き、本学を含む。以下同じ。)を受験しても、入学許可は得られません。

出願要件として、「合格した場合は、入学することを確約できる者」となっていますので、原則として辞退は認められません。

ただし、特別の事情が生じて入学を辞退せざるを得なくなり、「入学辞退願」(様式任意)が提出され、令和2年2月19日(水)までに本学が入学辞退を許可した場合は、この限りではありません。

入学辞退手続については、合格者に送付する「入学手続案内」でお知らせします。

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>)参照

8 入学手続

入学手続の概要は、次のとおりです。

なお、入学手続の詳細は、2月上旬に送付する「入学手続案内」により通知します。

また、合格者が令和2年2月19日(水)までに入学手続を完了しないときは、新潟大学工学部総合型選抜入試(AO入試)合格者としての権利を消失します。この場合、他の国公立大学を受験しても、入学許可は得られません。ただし、7(2)のただし書きに該当する者を除きます。

- (1) 入学手続期間

令和2年2月18日(火)から令和2年2月19日(水)までの期間に、郵送(書留速達、必着)により手続を行ってください。

(2) 入学手続に必要な書類等

- ① 入学料 282,000円（予定額）の振り込みを証する書類
- ② 新潟大学工学部総合型選抜入試（AO入試）受験票
- ③ その他の書類については「入学手続案内」送付の際に通知します。

○授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円，後期分 267,900円）（予定額）

- (1) 授業料は，入学後，口座引き落としにより納付していただく予定です。
- (2) 授業料の納付方法の詳細については，合格者に別途通知します。
- (3) 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

入学料及び授業料については，免除及び徴収猶予の制度があります。詳細は，本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「入学料免除及び徴収猶予制度」，「授業料免除及び徴収猶予制度」又は合格者に送付する「入学手続案内」を参照してください。

また，入学料や，新生活を始めるにあたって必要になる学資の一部を奨学金（40万円）として給付する「輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金」制度があります。詳細は，本学ホームページの「入学を希望する方」→「輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金」をご覧ください。

9 学生寮について

本学の学生寮入寮者の募集案内については，令和元年12月に本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）に掲載する予定です。

なお，学生寮の概要については，本学ホームページの「入学を希望する方」→「アパート・学生寮」に掲載されています。

10 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名，住所その他の個人情報については，①入学者選抜（出願処理，選抜実施），②合格発表，③入学手続，④入学者選抜方法等における調査・研究，分析及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は，入学者選抜方法等における調査・研究，分析を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用にあたっては，一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下，「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。

- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。
- (5) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学後の①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために利用します。
- なお，個人情報のうち，合格者の氏名及び住所については，本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

11 入試情報の開示

本学部では，令和2年度総合型選抜入試（AO入試）に関して，受験者本人からの郵便による請求のみに対して入試情報の開示を行います。請求の方法については，本学部ホームページ（<https://www.eng.niigata-u.ac.jp/>）をご覧ください。

なお，請求にあたっては，「新潟大学工学部総合型選抜入試（AO入試）受験票」が必要になりますので，紛失，汚損等のないよう，大切に保管しておいてください。

(1) 開示内容

個別学力検査の項目（書類審査，小論文，面接（適性），面接（基礎学力））ごとの得点並びに順位。

(2) 開示請求受付期間

試験を実施した年度の翌年度4月15日から12月15日まで。（消印有効）

(3) 開示請求時の送付書類

- ① 必要事項を記入した入試情報開示請求書（様式は本学部ホームページ参照。）
- ② 新潟大学工学部総合型選抜入試（AO入試）受験票（開示の際，同封のうえ返送します。）
- ③ 本人確認書類（氏名及び現住所を確認できるもの。住民票，保険証（写），運転免許証（写），公共料金の領収書等）
- ④ 上記③の書類に記載されている住所が宛先となっている返信用封筒（長形3号（120mm×235mm）に，郵便番号・氏名を明記し，郵便切手402円分（今後，郵便料金の改定があった場合，改定後の料金）を貼ったもの。

(4) 送付先・問い合わせ先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学工学部学務係
電話（025）262-6709